

# JCHO

TOKAI HOKURIKU AREA

医療職員  
募集案内



独立行政法人地域医療機能推進機構  
東海北陸地区事務所

# JCHO

## ジェイコーとは

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO:ジェイコー)は、平成26年4月1日に、社会保険病院、厚生年金病院及び船員保険病院を統合して設立された、全国57の病院ネットワークの病院グループです。このネットワークを活かし、地域において、多様化する地域住民のニーズにこたえるため、地域医療・地域包括ケア連携の要となる人材を育成し、必要とされる医療及び介護を提供する機能の確保を図ることを目的としています。

### 理念

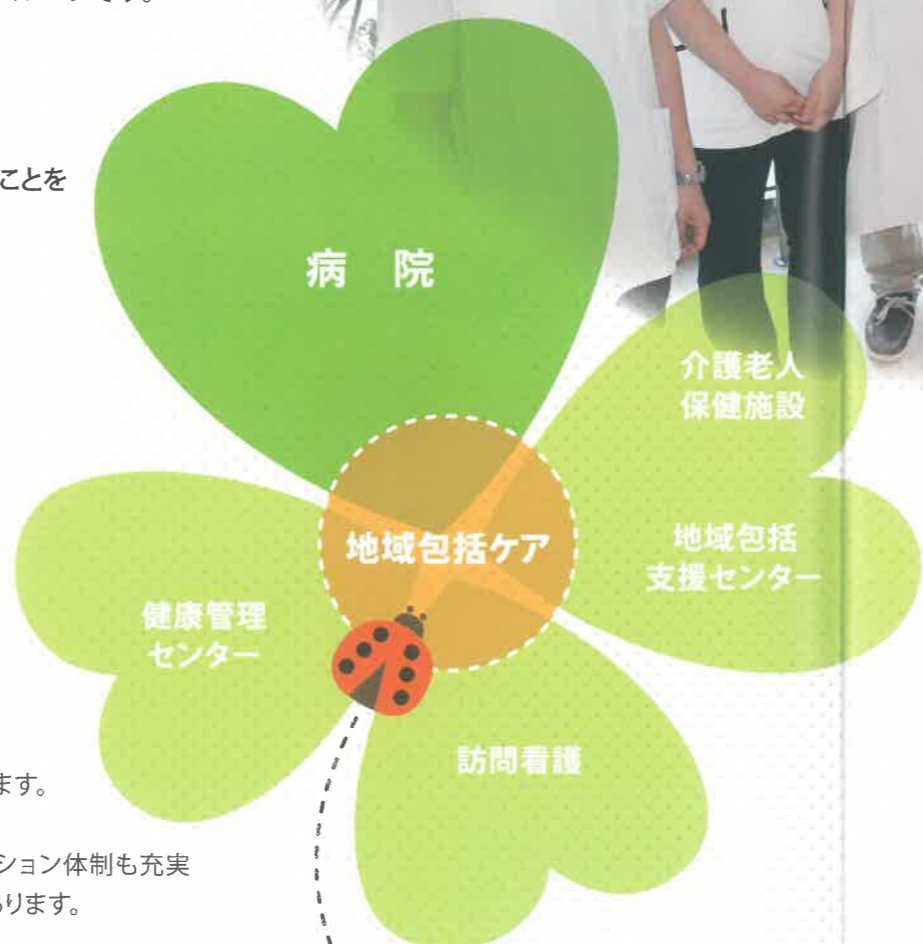
我ら全国ネットのJCHOは  
地域の住民、行政、関係機関と連携し  
地域医療の改革を進め  
安心して暮らせる地域づくりに貢献します

### 特徴

- 全国に広がる病院群で、ナショナルスケールメリットがあります。(地理的特徴)
- 病院だけでなく、介護老人保健施設を有し、リハビリテーション体制も充実しており、超高齢社会のニーズに対応するポテンシャルがあります。(機能的特徴)
- このため、「急性期医療～回復期リハビリ～介護」のシームレスなサービスを提供できるグループとして、時代の要請に応える使命があります。(使命である存在という特徴)

### 使命

- 地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域住民の生活を支えます。
- 地域医療の課題の解決・情報発信を通じた全国的な地域医療・介護の向上を図ります。
- 地域医療・地域包括ケアの要となる人材を育成し、地域住民への情報発信を強化します。
- 独立行政法人として、社会的な説明責任を果たしつつ、透明性が高く、財政的に自立した運営を行います。



## キャリアアップ Carrier Up

- 1 各階層に応じて、本部または地区事務所による研修を実施。
- 2 職種別研修だけでなく、他職種交流型研修を実施し、管内の他病院の職員と交流することで、他職種と協調して、協働する意識を醸成。



採用病院での勤務だけでは得られない、管内の他病院での特長ある医療を経験することで、視野の広い医療専門職を養成し、地域医療を支えます。 ※異動は、各職員の事情等を考慮

### 他職種からのmessage

**医師** JCHOは地域医療を推進するために組織された新しい病院グループです。地域医療のより良い展開のためには医師だけでは何もできません。多職種の協力とチームワークが重要です。JCHO病院ではそのための多彩な人材を求めています。行動力のある人、じっくり考える人、患者さんの気持ちが分かる人、地域との懸け橋になりたい人など、あなたにも出来ることがきっとあるはずです。さあ、あなたもJCHO病院で働いてみませんか。

**看護師** 地域医療の要としてJCHOが目指す医療・介護・福祉を提供するためには、そこで働くチームの仲間力が必要です。お互いの専門性を認め、そして信頼しあい、助け合い、高めあうことのできる関係を確立することが重要です。何でも相談しあい、一緒に考え、知恵を出し、最良のチーム医療を私たちと実践していきましょう。

### [ 待遇 ]

■給与  
職員給与規程に基づいて、基本給及び諸手当が支給されます。また、経常収支が特に良好な場合、年度末賞与が支給されます。例示は、名古屋市内の賃貸住宅(1K)から中京病院に勤務するとした例。

採用1年目	大卒		専門学校卒	
	6年制	4年制	3年制	
月給	基本給	210,500	188,400	177,400
	諸手当*	57,300	54,400	53,000
賞与(年2回、年間4.5月分)		853,000	764,000	719,000
年収		4,066,600	3,677,600	3,483,800

\*諸手当: 地域手当、通勤手当、住居手当 勤務する地域により異なります。

■社会保険  
健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険完備、退職金制度有

■休暇等  
年次休暇(年20日、繰越日数最高20日)、病欠休暇、特別休暇(夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、妻の出産休暇等)、育児休業、介護休業、自己啓発休業など就業規則によります。

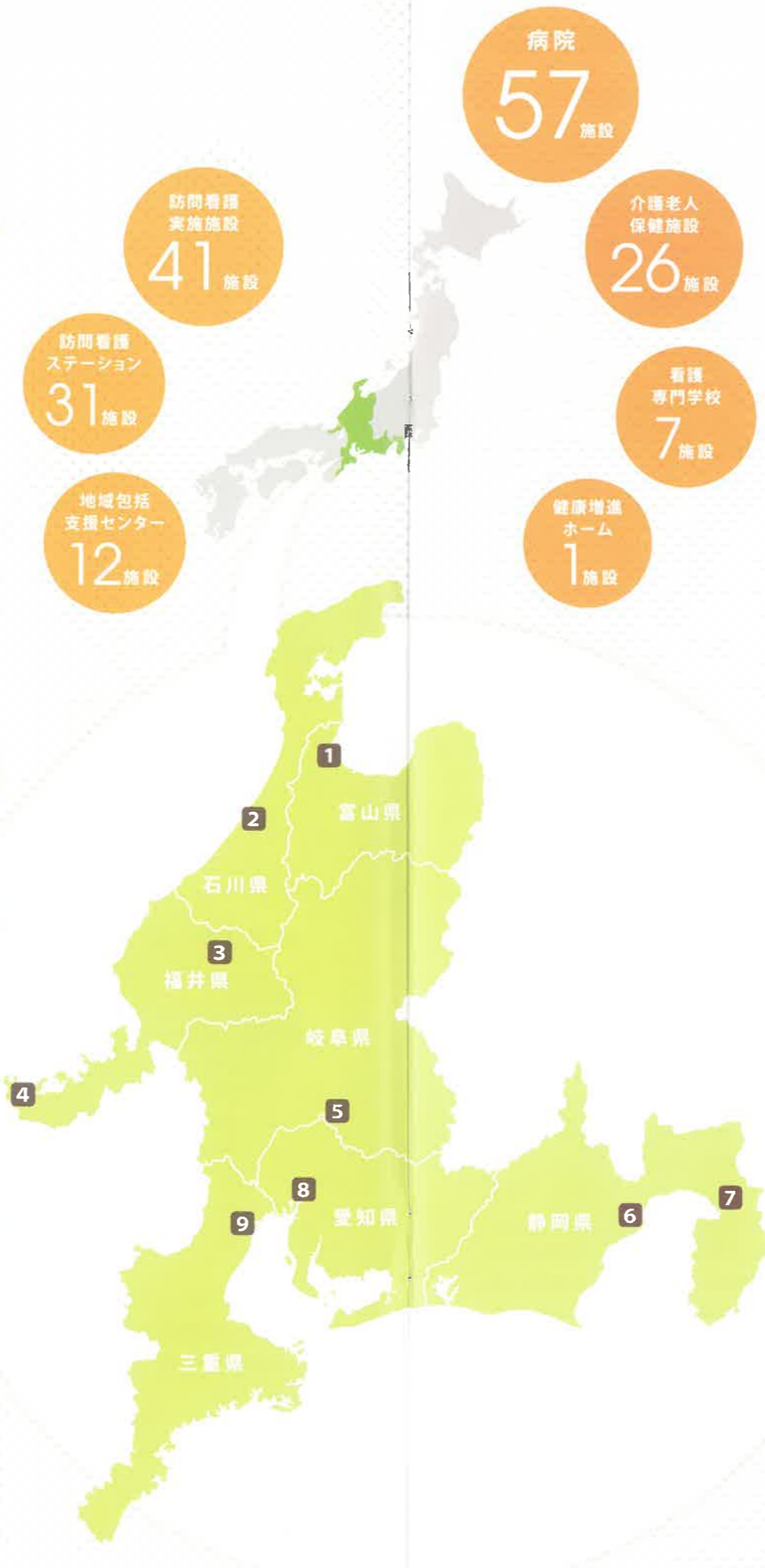
■休日  
①土日、国民の祝日、年末年始(12/29～1/3)  
②4週8休、国民の祝日、年末年始(12/29～1/3)  
基本的に①または②となりますが、勤務する病院により異なります。

# JCHO

## TOKAI HOKURIKU AREA

### 東海北陸地区の9病院

富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県の  
地域医療を支えています。



- 〈マークの説明〉
- 地域包括ケア病棟
  - 回復期リハ病棟
  - 地域包括支援センター
  - 健康管理センター
  - 老健施設
  - 居宅介護支援センター
  - 在宅介護支援センター
  - 訪問看護
  - 看護学校
  - 保育所設置

**1 高岡ふしき病院**

〒933-0115  
富山県高岡市伏木古府元町8-5  
TEL:0766-44-1181  
病床数:199床

**2 金沢病院**

〒920-8610  
石川県金沢市沖町ハ15  
TEL:076-252-2200  
病床数:248床

**3 福井勝山総合病院**

〒911-8558  
福井県勝山市長山町2-6-21  
TEL 0779-88-0350  
病床数:199床

**4 若狭高浜病院**

〒919-2293  
福井県大飯郡高浜町宮崎87-14-2  
TEL:0770-72-0880  
病床数:115床(うち療養75床)

**5 可児とうのう病院**

〒509-0206  
岐阜県可児市土田1221-5  
TEL:0574-25-3113  
病床数:250床

**6 桜ヶ丘病院**

〒424-8601  
静岡県静岡市清水区桜が丘町13-23  
TEL:054-353-5311  
病床数:199床

**7 三島総合病院**

〒411-0801  
静岡県三島市谷田字藤久保2276  
TEL:055-975-3031  
病床数:181床

**8 中京病院**

〒457-8510  
愛知県名古屋市中区三条1-1-10  
TEL:052-691-7151  
病床数:661床

**9 四日市羽津医療センター**

〒510-0016  
三重県四日市市羽津山町10-8  
TEL:059-331-2000  
病床数:226床

# 薬剤師

患者さんが安心して治療を受けられるように  
薬物療法の安全性と質の向上に努め  
地域医療を支えます。



## JCHOが求める 薬剤師像

私たちは、医薬品の専門的な知識を活用して、薬物療法の安全性と質の向上に貢献するために、薬剤業務の相互連携を推進しながら、患者さんを中心としたチーム医療を提供しています。

患者さんに安全で効果的な薬物療法を提供していくため、継続的に薬剤の効果と副作用をモニタリングしなければなりません。互いに相談しあえる環境の中で、問題発見能力、問題解決能力を高め、コミュニケーション能力を活かし、多職種と協働して治療にあたるという実践力が必要です。

薬剤師は、薬のジェネラリストであると同時にスペシャリストであることを期待されています。常に勉強する意欲を持ち、仕事に取り組む姿勢が不可欠です。私たちと一緒に「薬の先生」として頑張ってくれる薬剤師を募集します。



### 管内病院の特長 & キャリア形成

当機構の薬剤師は、主任薬剤師、副薬剤師部長、薬剤師部長の順に昇進します。また、東海北陸地区の9施設間で人事異動を行うため、様々な病院で薬剤師の業務を経験することが可能です。薬剤師は、調剤業務、注射薬管理業務、医薬品情報業務、病棟業務等の数多くの業務を行っています。更に、がん化学療法チーム、院内感染対策チーム、糖尿病教室等の様々な医療チームの一員として薬剤師の専門性を発揮しています。先輩薬剤師の指導の下で多くの知識、経験を習得することが可能です。また、がん専門薬剤師、感染制御専門薬剤師等の資格を取得するため、学会、研修会へ積極的に参加し、自己研鑽に励んでいます。

**主な認定資格** ● 指導薬剤師 ● 認定薬剤師 ● がん指導薬剤師 ● がん専門薬剤師 ● 感染制御指導薬剤師 ● 感染制御専門薬剤師 ● 小児薬物療法認定薬剤師 ● 漢方薬・生薬認定薬剤師 ● 緩和薬物療法認定薬剤師等

## 先輩からの message メッセージ



**四日市羽津医療センター**  
●平成28年度採用  
●名城大学出身  
**病院薬剤師として**

病院薬剤師1年目の私の業務は調剤業務が中心ですが、入職して半年がたった頃から病棟業務にも携わるようになりました。調剤室では内服薬・注射薬の調剤や高カロリー輸液の調製を主に行っています。外来患者さんへのインスリンなどの自己注射指導や窓口での服薬指導も行います。患者さんから感謝の言葉をもらった時や、学んできた知識を活かして薬の相談に応えられた時など、薬剤師として働いていることを実感しています。1年目で分からないことばかりですが、先輩方の温かいサポートもあり、充実した日々を過ごしています。先輩薬剤師からの「自分が介入することでその患者さんに何ができるのか」という言葉を胸に日々頑張っています。



**可児とうのう病院**  
●平成13年度採用  
●名城大学出身  
**スペシャリストを目指して**

現在、「日本医療薬学会認定 がん専門・指導薬剤師」を取得しており、レジメン管理業務、抗がん剤調製、抗がん剤施行患者さんへの薬剤管理指導業務、緩和ケアチームへの参画などががん患者さんに関わる業務に携わっています。抗がん剤は効果の反面、副作用も多く、薬剤師は患者さんの安全を担保するには欠かせない存在だと思います。また患者さんを肉体的・精神的な面でサポートしていくことも重要であり、患者さんの「ありがとう」の言葉が私のモチベーションの源となっています。病院に入職した後、まずはジェネラリストとしての能力を確立させ、その先にある様々な分野のスペシャリストを目指し患者さんに還元しながら共にモチベーションを高められたらと思います。



**桜ヶ丘病院**  
●昭和61年度採用  
●東邦大学出身  
**最高のワンチームを目指して**

東日本大震災や熊本地震で壊滅的な打撃を受けた時、日本中の薬剤師が集まり被災した患者さんの薬の専門家として活躍した事は記憶に新しいと思います。しかし薬剤師だけでは解決できない困難な事はあり、ワンチームとして患者さんに向き合うことで成し遂げられることがあります。ワンチームは、医療に携わる様々な職種の専門性を1つにまとめてこそ力が発揮できるものです。患者さんが求める最善の治療を提供するためには医療者がスクラムを組み、互いの専門性を最大限引き出し合うことが必要です。それができれば効果的な治療法を検討することができます。ワンチームの一端を担う薬剤師とは、人生をかける価値のあるやりがいのある仕事ではないでしょうか。



**福井県山総合病院**  
●平成28年度採用  
●京都薬科大学出身  
**病院薬剤師として成長できる!**

私は現在、内服・注射薬の調剤を中心に業務に取り組んでいます。多種多様な薬の調剤を通して、薬に対する理解を深めることができ、それが今のやりがいでもあります。この業務の中で得た知識により医師からの問い合わせに対応できたことがあり、その際喜びとともにこの業務の大切さを感じました。他に病棟薬剤業務にも携わっており、入院患者さんへの服薬指導等を行っています。専任の病棟薬剤師と共に行うので非常に心強く、また改善点を指摘していただくことで自身の成長に繋がっています。将来的に、私は患者さんの治療効果の向上を目指し、他職種のスタッフを薬の面からサポートできる薬剤師を目指したいと考えております。



**金沢病院**  
●平成10年度採用  
●北陸大学出身  
**臨床現場に貢献する薬剤師を目指して**

病院薬剤師の仕事は大きく変化し、薬というモノ中心の対物業務から患者さん・ヒトを中心とした対人業務へ大きくシフトしています。入職した20年前は対物業務ばかりでしたが徐々に対人業務が増え、薬剤管理指導業務を初め、栄養サポートチーム(NST)、感染制御チーム(ICT)などチーム医療にも参加できるようになっていきました。現在は抗菌薬適正使用支援チーム(AST)の業務を開始し、院内の抗菌薬適正使用に向けた介入・教育・普及啓発などを行っています。安全で質の高い薬物療法を提供できる薬剤師として責任をもって業務にあたるためには、知識や経験を積み、自己研鑽を継続していくことが大切です。我々と一緒に働いて、知識や経験を積み臨床現場に貢献する薬剤師になりませんか?

### 採用実績

- 愛知学院大学
- 岐阜薬科大学
- 金城学院大学
- 神戸薬科大学
- 日本薬科大学
- 北陸大学
- 明治薬科大学
- 名城大学など

(五十音順)

# 診療放射線技師

医療画像のエキスパートとしての確かな診断・治療のために  
様々な医療画像を提供しています。



## JCHOが求める 診療放射線技師像

診療放射線技師に求められるものは、高度な知識や技術は勿論のこと、高い倫理観、社会・経済の基礎知識、コミュニケーション能力、患者さんへ心遣いやチーム医療の一員として他職種との取り巻く環境を把握できる力などです。

JCHOでは、こんな診療放射線技師を求めています。

- 相手の立場に立って物事を考えられる人
- 協調性があり、コミュニケーション能力が高い人
- 情熱を持って仕事ができる人
- 探求心を持って仕事に取り組み、自己研鑽を惜しまない人
- 新しいことにチャレンジできる人
- 根気よく地道な努力が続けられる人



### 管内病院の特長 & キャリア形成

JCHO東海北陸地区9病院では、予防医学である健康診断業務、CT・MRIは、勿論のこと放射線治療などのがん医療、24時間365日対応の救急医療・災害医療、そして今後益々必要とされる在宅医療まで幅広い業務が行われています。技術革新が、特に早い放射線医療に対応するため学会・研究会への参加を奨励するとともにJCHOの全国学術大会や東海北陸ブロックでの研修会なども開催しスキルアップをはかり、診療放射線技師としての職能を高めています。また、各種関連団体認定による専門技師資格取得者が多く在籍しており、認定取得のためのバックアップ体制を整えています。

**主な認定資格** ●X線CT専門技師 ●救急撮影認定技師 ●胃がん検診専門技師 ●肺がんCT検診認定技師 ●検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師 ●放射線治療専門放射線技師 ●放射線治療品質管理士 ●医学物理士 ●医療情報技師 ●第1種放射線取扱主任者 ●超音波検査士 ●臨床実習指導教員 等

### 先輩からのmessage



**若狭高浜病院**  
●平成30年度採用  
●鈴鹿医療科学大学出身

#### 地域に密着した医療を

若狭高浜病院のある福井県大飯郡高浜町は人口約1万人であり、また高齢化率も高く、地域に医療機関が少ないことから定期的に受診される方が多いです。機能的に急性期でなく回復期・慢性期である当院は一般撮影、胃X線検査、CT、MRIなどさまざまなモダリティで業務を行っています。高性能な装置はありませんが、地域のニーズが高い健診事業、救急医療など地域医療構想に貢献する病院の医療従事者の一人として役立てるよう尽力していきます。地域の皆様が安心して暮らせるための医療を提供するために、診療放射線技師としての知識・技術の向上に努めていきたいと思っています。



**中京病院**  
●平成27年度採用  
●名古屋大学大学院出身

#### 私が成長できる職場

私は放射線治療部門に所属しています。画像検査部門とは異なり、放射線を病変部位に照射し「治療」することを目的としている部門です。業務内容も多岐にわたり、照射、治療計画、装置の品質管理があります。これらすべてが緻密に行われることにより、患者さんに常に安全で高精度な放射線治療を提供しています。専門知識や臨床知識も幅広く必要なので、日々学ぶことは沢山あり、大変に思うことはありますが、長い治療を終えられた患者さんからお礼の言葉をいただいたときには、がんばってよかったなとやり甲斐に感じます。私のこれからの目標は、幅広い知識を持つ医学物理士の資格取得です。スキルアップして放射線治療の質の向上を目指していきます。



**三島総合病院**  
●平成18年度採用  
●神戸総合医療介護福祉専門学校出身

#### JCHOの魅力

私が診療放射線技師として働き始めてからの約16年間の間に放射線診療における技術は急速に発展してきました。MDCTや3TMRIの登場など、想像もなかった新しい技術が取り入れられ、診療放射線技師に求められるものも少しずつ変化してきたように思われます。新しい技術の登場は、これらを使いこなすためのスキルを身に付けていかなければならないという難しさを持ち合わせています。その分、これらを乗り越えたと時の充実感と恩恵は非常に大きなものとなります。JCHOは、全国にそれぞれ特色を持った施設が数多くあり、各施設とも診療放射線技師も含め、優秀な先輩方が数多く在籍しています。加えて、JCHO独自の研修会など各施設間の交流がありますので、スキルアップの機会が豊富で、モチベーションを高めていくという意味でも大変恵まれた環境であると思います。



**可児とうのう病院**  
●平成30年度採用  
●岐阜医療科学大学出身

#### 私の将来像

可児とうのう病院に配属になり約1年が経ちました。現在、私は一般撮影、CT、手術室での透視・撮影を担当しています。私は特に一般撮影に力をいれています。一般撮影は技師の撮影技術が大きく画像に反映されるからです。整形領域の撮影では、関節が抜けた正確な画像が求められます。画像の正確さだけでなく常に患者さんの立場に立ち、素早いポジショニングで撮影することも心がけています。当院には、胃がん検診専門技師の認定資格をもつ先輩が多数在籍しており、胃X線検査を学ぶ環境が整っています。積極的に検査に携わり、先輩方の技術を修得したいと思っています。将来的には、私も様々な認定資格を取り専門的な知識を活かして、地域の方々の健康維持に貢献できる技師になりたいです。



**金沢病院**  
●平成24年度採用  
●金沢大学出身

#### 画像提供の意義

現在、私は主に一般撮影、CT、マンモグラフィ、院外での検診業務に従事しています。どの検査にも共通することですが、自分が担当した検査により患者さんの病変を早期に発見し手術も早い段階で行うことで大掛かりにならず、患者さんの予後も格段によくなるので、放射線技師という職業は大変有意義であると感じます。病変を発見するだけでなく手術を行った患者さんの経過観察のための検査も行うので、定期的に検査においてになる患者さんの体はもちろん、外見も心もどんどん健康になっていく姿を見るととても嬉しく感じます。これからも診療放射線技師として邁進し、病院の発展に尽力していきたいと思っています。

#### 採用実績

- 麻布大学
- 金沢大学
- 岐阜医療科学大学
- 神戸大学
- 鈴鹿医療科学大学
- 中部大学
- 名古屋大学
- 藤田保健衛生大学 など

(五十音順)

## 臨床検査技師

確かな技術と信頼の精度で  
迅速かつ正確な質の高い検査データを提供し  
地域医療の発展に貢献します。



## JCHOが求める 臨床検査技師像

近年、医療機関では臨床検査技師が患者さんに検査結果を説明することが求められています。そのためには、病気に対するさまざまな医学的知識が必要です。また、限られた時間の中で各世代の患者さんとの信頼関係を築くことが重要となります。さらに、チーム医療を実践するにあたって、他の医療従事者に対し的確に臨床検査データを説明するためにもコミュニケーション能力は不可欠です。

JCHO病院は、日々進歩する医療の中で、医師・看護師・その他の医療スタッフとともにチーム医療の一員として、幅広い医療のニーズに応えられる「実践力」と「応用力」のある臨床検査技師を求めています。



### 管内病院の特長 & キャリア形成

JCHO東海北陸地区9病院の臨床検査技師は、日々進歩する医療の中で、安全で高度な情報を提供するために、学会・研修会等への参加をはじめ、細胞検査士や認定輸血検査技師といった各種認定資格を取得するなどのスキルアップを図っています。

また、医師・看護師・その他の医療スタッフと共に、ICT(感染制御チーム)、NST(栄養サポートチーム)、糖尿病教室、治験等のチーム医療へも積極的に参画し、多岐にわたる機能を担うべく活動しています。

**主な認定資格** ●細胞検査士 ●認定輸血検査技師 ●認定超音波検査士 ●認定心電図技師 ●NST専門療法士 ●認定臨床微生物検査技師 ●感染制御認定臨床微生物検査技師(ICMT) ●認定血液検査技師 ●糖尿病療養指導士 ●認定一般検査技師 ●救急検査認定技師等

## 先輩からのmessage

メッセージ



**桜ヶ丘病院**  
●平成30年度採用  
●九州医学技術専門学校出身  
**臨床検査技師として成長するために**

現在、私は生理検査室に所属しており、休日・夜間緊急時には検体検査にも携わっています。採用から約2年が経ちますが、まだまだ知識・技術不足だと感じる事が多くあります。特に心臓超音波検査では疾患によって計測する項目が異なるため、上司や先輩方に丁寧に指導していただき、1つ1つ学んでいる最中です。その中で、自分が書いた所見をもとに治療方針や転院の決定が行われていた場合にはとてもやりがいを感じます。昨年、緊急検査士の資格を取得しましたが、若いうちにできるだけ多くの資格を取得しようと考えています。医療の著しい進歩の中で自信をつけるために、また地域医療の発展に貢献するために日々精進したいと思っています。



**福井勝山総合病院**  
●平成23年度採用  
●金沢大学出身  
**よりよい検査を追求**

私は病理検査、一般検査、肺機能検査、心電図検査、ABI検査、神経伝導速度検査、脳波検査、採血および夜間や休日における緊急検査を行っています。他の病院の検査技師の方と比べ幅広い分野をさせて頂いているように感じています。病理検査では診断や治療方針につながる検体処理を行うこと、生理検査ではより正確で有用な測定をすること、患者さんの負担や不安を減らすことにやりがいを感じます。尿沈渣の鏡検を行っていた際に見た細胞が気に入り上司と相談して細胞診を行ったところ早い治療につなげることができた時はとても嬉しく感じました。今後、臨床検査技師として日々進化する検査に対応し、よりよい検査を追求する検査技師でありたいと思います。



**四日市羽津医療センター**  
●平成8年度採用  
●藤田保健衛生大学出身  
**先の見える臨床検査技師に**

あなたの目指す臨床検査技師像はどこにありますか?検体検査?生理検査?チーム医療?予防医学?今、臨床検査技師が携わる分野は広がっており、当院でも各分野でスタッフが活躍しています。私は超音波検査を担当していますが、その魅力は、やはり目の前の患者さんの“今”の状態を見ている事だと思います。症状から所見を推測して描出する、推測と一致しなければ理由を考える、時には患者さんに状態を確認して病態を考える。推測が一致した時は自信につながり、患者さんからありがとうと言われた時はやる気も上がります。医療の進歩と共に学ぶことは尽きませんが、研修会や学会参加の機会を生かしながら、私達となりたい自分を目指しませんか?



**高岡ふしき病院**  
●平成29年度採用  
●北里大学保健衛生専門学校出身  
**私のなりたい将来の臨床検査技師像**

現在私は、一般・凝固検査を主として行い、休日・夜間緊急時には生化学検査、血液学検査、生理機能検査、微生物検査と幅広い分野に関わります。採用から4ヶ月になりますが、まだまだ分からないことも沢山あります。上司や先輩に丁寧に指導して頂き、1つ1つ経験を積んでいる最中です。1つを深く勉強する臨床検査技師も素晴らしいと思いますが、私は様々な分野を経験して1つの疾患や症状に対して多方面から考えられるような臨床検査技師になりたいと思います。病院によっては部門固定が多いと思いますが、高岡ふしき病院では様々な分野に携わるため自分の理想に近い環境です。今、自分が任されている分野を理解し自分の理想の臨床検査技師に近づくため、日々頑張っていきたいと思っています。



**中京病院**  
●平成17年度採用  
●名古屋大学出身  
**やりがいのある仕事**

私は輸血・移植検査を担当しています。当院は第3次救急に指定されており、昼夜を問わず重症患者さんが搬送されてくるため、大至急輸血が必要になるケースも珍しくありません。特殊な血液型や不規則抗体を保有する場合には更なる精査が必要になります。そのため、患者さんの状態を推察しながら適切な手順で精査を進めていき、迅速かつ正確に結果を導いていきます。また、移植検査では、HLA検査をはじめとした生体腎移植患者さんの組織適合性を検査しています。HLAは拒絶反応を左右する因子であるため、移植前後の重要な検査となります。どちらの検査も自分の導き出した結果が患者さんの治療に直結するため責任は重大ですが、そのやりがいのある仕事です。昨年、認定輸血検査技師の免許を取得しました。今後はHLA認定技師の免許を目指すつもりです。現状に甘んじることなく、さらなるスキルアップを目指して頑張っていきたいと思っています。

### 採用実績

- 大阪大学
- 金沢大学
- 岐阜医療科学大学
- 鈴鹿医療科学大学
- 帝京大学
- 東海医療技術専門学校
- 名古屋大学
- 藤田保健衛生大学 など

(五十音順)

## 管理栄養士

臨床能力と専門性を高め、病態に応じた  
きめ細やかな栄養管理と栄養指導を行い  
地域医療に貢献します。



## JCHOが求める 管理栄養士像

東海北陸地区管内の管理栄養士は9病院に45人余りが勤務しています。地区内での研修会等を定期的に行い、情報交換と個人個人のスキルアップを図り、病院、地域、在宅へと活躍の場を広げています。

病院での管理栄養士の業務は、給食管理の他に患者さんの栄養管理と栄養指導を行うこと等の臨床現場での仕事を中心となります。患者さんの病態に応じた栄養管理を行うために、臨床能力を養い、専門性を高めたいける管理栄養士が必要となります。さらには他の医療職との連携をとり、チーム医療の一員としての活躍が期待されています。

入院中の食事は入院生活の中での唯一の楽しみです。栄養による治療効果も期待され、患者さんの病態に応じた対応が求められていますが、食べられてこそ治療の一環、安全で美味しい食事提供を常に心がけることが重要です。



### 管内病院の特長 & キャリア形成

JCHO東海北陸地区9病院は、100～600床規模の病院まで様々ですが、どの病院もそれぞれの地域性を活かした地域密着型の診療を行っています。地区内の病院間はJCHO発足前からの横の繋がりもあり、常に情報交換ができる関係にあります。お互い助け合いながら各病院の質向上と、さらにはJCHO東海北陸地区病院全体の質向上を目指しています。経験年数や担当業務に応じて、技術と知識の習得のための研修会を年に数回開催し、個人個人のスキルアップを図っています。

専門領域の学会に加え、チーム医療にかかわる学会や研究会では多職種と協力して研究発表を行い、専門性を養い、チーム医療の中で活躍できる人材を育成しています。

**主な認定資格** ●糖尿病療養指導士 ●病態栄養認定管理栄養士 ●栄養サポートチーム専門療法士 ●TNT-D認定管理栄養士 ●健康運動指導士等

## 先輩からのmessage



**若狭高浜病院**  
●平成24年度採用  
●京都栄養医療専門学校出身  
**個々に合わせた栄養管理と地域連携**

患者さんの高齢化が著しく、様々な疾患を併せ持つ複雑な病状や摂食嚥下機能低下による問題が多くみられ、個々の状態に合わせた食事調整が求められます。施設では定期的な多職種との情報共有・連携により、適切な栄養評価に基づいた栄養管理を実施し、在宅復帰や他施設へ転所の際の「栄養情報提供書」を活用した継続的なフォローを心掛けています。また、病院外来では20～40代の生活習慣病患者への即日栄養指導において、迅速かつ的確な評価と患者さんに合わせた指導に精一杯取り組んでいます。今後の展望としては、近隣病院・施設の管理栄養士や多職種を含めた情報交換を通して、地域包括ケア体制の構築を目指したいと考えています。



**金沢病院**  
●平成22年度採用  
●愛知学泉大学出身  
**チームだからできる栄養管理**

管理栄養士として入社7年目ですが、4年目からはNST専従を任せられ、入院患者さんの栄養管理を中心に活動しています。栄養改善には食事の摂取量だけでなく、口腔内環境から排便コントロールまでの全身管理、また病気や薬剤についての知識も必要です。チーム医療は、一つの職種だけでは解決できない問題も、多職種の専門性を集結することで、患者さんにとってより良い提案を行うことができ、また自身の知識の幅が広がる場にもなります。大変なことも多くありますが、患者さんが食べられるようになり、元気に退院される姿をみるとやりがいを感じます。患者さんの思いを大切に、自らが身につけた知識や経験を治療に繋げていけるよう努めていきたいです。



**中京病院**  
●平成5年度採用  
●名古屋文理短期大学出身  
**毎日が勉強です!**

私の所属する栄養管理室には、若手からベテランまで9名が働いています。業務は栄養管理、栄養指導、給食管理の大きく3つに分かれており、それぞれが役割を持って日々励んでいます。病棟訪問、外来指導、そこで出会う患者さんは病態、生活環境、考え方も様々で、毎日新しい発見があります。また、多職種との関わりも多く勉強の日々を送っています。行き詰った時、悩みのある時には先輩からの的確なアドバイスを頂き、それに感謝し、多くの知識と技術を学んでいます。そしてその成果とも言える患者さんからの「ありがとう」の言葉が「頑張ろう!」という気持ちの原動力となっています。私が今日までに多くの方々から教えて頂いた事、経験してきた事を今度は少し先輩として、後輩達へ伝えていこうと、若いパワーにも刺激を受けながら自分磨きに励みたいと思っています。



**高岡ふしき病院**  
●平成23年度採用  
●愛知学泉大学出身  
**地域密着型医療に携わる管理栄養士**

当院を利用される患者さんの多くは高齢者です。そのため、独居や老老介護で食事準備が難しく、栄養状態が悪くなってしまおう方が多くいらっしゃいます。その中で、栄養管理室では、地域密着型医療の特性を活かし、継続的な栄養指導の実施や退院時カンファレンスへの参加、転所先施設へ情報提供として栄養サマリーの作成を行い、より継続的なケアをサポートできるよう取り組んでいます。給食管理や病棟業務の他に、それらの業務に携わることで、他施設の職員やご家族と関わる機会がよりいっそう増え、私自身、知識不足を痛感する毎日です。しかし、患者さんやご家族の方から、「相談してよかった」との言葉を頂ける瞬間は、とてもやりがいを感じます。今後も、足りないスキルを身につけながら、「食事」を通して患者さんの手助けができるよう努めていきたいと考えています。



**可児とうのう病院**  
●平成14年度採用  
●岐阜市立女子短期大学出身  
**病院栄養士のやりがい**

当院での管理栄養士の業務は主に、入院・外来患者さんへの栄養指導と給食管理業務の2つがあります。栄養指導は、行動変容が見られると良い方向に療養が進み、成果が出る事も多くあります。そんな時は、「少しでも患者さんに療養の手助けができたかな」と思い、それが日々の業務の糧になっています。給食管理業務は業務委託の施設が多いですが、当院は直営で行っています。季節感があり、多くの患者さんに美味しいと言ってもらえるような献立を作成できるよう頑張っています。患者さんから「美味しかった」「ありがとう」等の言葉を頂くことも多く、調理師と共に喜びとやりがいを感じています。

### 採用実績

- 岡山県立大学
- 金城学院大学
- 高知県立大学
- 福山女学園大学
- 千葉県立保健医療大学
- 東海学園大学
- 名古屋女子大学
- 兵庫県立大学 など

(五十音順)

## 理学療法士 作業療法士

患者さんのQOL向上のため  
最大限に機能回復できるよう、ひとりひとりに  
寄り添うリハビリテーションを行っています。



## JCHO が求める 理学療法士・ 作業療法士像

「自分の志を大切に、ハートあふれるスペシャリスト」を  
一緒に目指しませんか。

私たちJCHOでは、地域医療を充実させるため、相手の立場に立って、  
傾聴し、行動できる意欲あふれる理学療法士／作業療法士を  
求めています。将来は、指導する立場となる  
ことを見据えて、スキルアップのために、  
JCHOでは院内でのローテーションだけではなく、様々な職場  
での体験、知識、技術の習得できるよう、人材  
の育成をしています。

チーム医療に欠かせないリハビリテーション  
スタッフとして、あなたも「チームJCHO」で一緒  
にリハビリテーションの和を創っていきましょう！



### 管内病院の特長 & キャリア形成

全国に施設を持つJCHO、そのうち東海北陸地区  
には9病院があります。各施設では救急救命セン  
ターから介護老人保健施設など特徴が異なりま  
す。これによって、急性期から介護まで、一貫した  
知識と技術を身につけることができます。一般的  
には、一度就職すると異なる職場の経験が難しい  
と思いますが、JCHOなら色々な経験が可能です。  
急性期をやってみたい、老健に行ってみたい、大  
きな病院での経験を積んでみたいなど、皆様の  
意欲に応えられるよう人事交流や教育システム  
などを整備しています。もちろん将来昇進を望む  
方には、主任、副士長、士長とキャリアアップシ  
ステムも整えています。

**主な認定資格** ●心臓リハビリテーション指導士  
●三学会合同呼吸療法認定士 ●糖尿病療養指導士  
●認知症ケア専門士 ●介護支援専門士 ●フットケア  
トレーナーB級 ●認定理学療法士(介護予防) ●認定  
理学療法士(地域理学療法) ●専門理学療法士(内部  
障害)等

## 先輩からの message メッセージ

### 理学療法士



**三島総合病院**  
●平成30年度採用  
●富士リハビリテーション専門学校  
出身  
求められる理学療法士を  
目指して

私がこの病院で理学療法士として働き始めて約2年が経過しました。働  
き始めて感じたことは予想以上に高齢患者さんが多いということです。  
今後、高齢者が増えると言われていますが、既に地域には高齢患者さん  
が数多くいます。そしてその患者さんは1つの疾患ではなく多様の障  
害を抱えていることがほとんどです。あらゆるリスクがある中で患者さん  
やご家族の希望に応えるのは難しいことが多いですが、それができ  
て笑顔で退院される時、この仕事のやりがいと喜びを感じます。  
また、当院では腎臓リハビリテーションやペインクリニックに来る外来  
患者さんのリハビリなど新しくリハビリスタッフが活躍できる場が増え  
てきました。そうした多くの患者さんの希望に応え、求められる理学療  
法士を目指していきます。

### 理学療法士



**若狭高浜病院**  
●平成22年度採用  
●福井医療短期大学出身  
地域リハビリを目指して

現在、高齢化社会であり、今後ますます超高齢化社会に進展していく中  
で、リハビリ職は無くしてはならない職業だと思います。  
また、多職種が協力し、高齢者が住み慣れた地域で生活を送ることを  
サポートする地域包括ケアシステムづくりが進められています。  
当院は、地域に密着し、退院前訪問指導を実施する等、自宅復帰までサ  
ポートしています。また附属の介護老人保健施設を併設しているので、  
退院された患者さんがデイケア等を利用され、退院後の生活の様子を  
聞かせてくれます。退院された患者さんが「こんなに良くなったよ」と嬉  
しそうに話して下さる姿はPTになって良かったなとPT冥利に尽きます。  
今後も地域に密着したリハビリを目指し、患者さんを自分の家族のよう  
に考えられるPTを目指したいと思います。

### 作業療法士



**四日市羽津医療センター**  
●平成26年度採用  
●日本福祉大学出身

できる喜びを大切に

私は主に整形疾患の患者さんを担当させていただいています。受傷前  
は当たり前に行っていたことが、機能制限によりその動作が困難となり、生  
活に不自由が生じてしまいます。そういった患者さんに対し、可動域訓  
練や巧緻動作訓練といった機能訓練や、身の回りの道具を工夫したり  
することで、生活を支援できるようリハビリを行っています。当院では、  
術後早期から介入することで、より早く自宅復帰できるよう支援してい  
ます。介入当初はできなかった動作が少しずつできるようになり、「こん  
なことができるようになったよ」と患者さんが笑顔で話してくださる時、  
この仕事の喜びとやりがいを感じます。今後も、患者さんの「できる喜  
び」を大切に、その人らしい生活を送る支援をしていけるような作業療  
法士を目指していきたいです。

### 作業療法士



**福井勝山総合病院**  
●平成21年度採用  
●福井医療短期大学出身

やりがいのある職場です

当病院は、地域で唯一の総合病院であり、リハビリテーションは急性  
期・回復期・生活期の切れ目のないサービスを提供し、また、他病院や  
施設・行政と協力して地域医療を担っています。私が所属する回復期  
は、集中的なリハビリを病棟スタッフと協力して行い、患者さんの自宅  
退院を目指しています。困った時は、スタッフはいつでも相談に乗って  
くれたりと働きやすい環境です。作業療法士として、患者さん自身が行  
うADL・IADLのアプローチに加え、退院した後に、患者さん自身が生活  
の中での選択肢が増やせるよう環境調整も心がけています。リハビリ  
で出来ることが増え、患者さんやご家族に喜んでもらえる事は大きな  
やりがいです。



### 採用実績

- 金沢大学
- 金城大学
- 中部リハビリテーション専門学校
- 常葉大学
- 日本福祉大学
- 藤田医科大学
- 理学・作業名古屋専門学校
- 若狭医療福祉専門学校など

(五十音順)



独立行政法人地域医療機能推進機構  
東海北陸地区事務所

〒457-0866 名古屋市南区三条1-1-10  
中京病院健康管理センター内  
TEL 052-698-2283 (代)  
E-mail: jinji@chikutokai.jcho.go.jp

JCHO

検索

令和3年4月6日

独立行政法人地域医療機能推進機構  
東海北陸地区事務所

【JCHO 医療職員募集案内の訂正とお詫び】

平素は弊法人の活動にご理解、ご協力を賜り深く御礼申し上げます。  
この度、弊法人東海北陸地区事務所より発行しております「JCHO 医療職員募集案内」にて、  
表示誤りがございました。

2 ページ目 左下 【待遇】 給与 の表

採用1年目		大 卒		専門学校卒
		6年制	4年制	3年制
月 給	基本給	210,500	188,400	177,400
	諸手当	57,300	54,400	53,000
賞与(年2回,年間4.5月分)		853,000	764,000	719,000
年 収		4,066,600	3,677,600	3,483,800

誤

採用1年目		大 卒		専門学校卒
		6年制	4年制	3年制
月 給	基本給	210,500	188,400	177,400
	諸手当	57,300	54,400	53,000
賞与(年2回,年間4.45月分)		813,000	728,000	685,000
年 収		4,026,600	3,641,600	3,449,800

正

3 ページ目 左下 若狭高浜病院 病床数

誤：115床 → 正：90床（うち療養50床）

4 ページ目 右上 可児とうのう病院 病床数

誤：250床 → 正：190床

上記のとおり訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。